



# 平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年7月27日

上場会社名 株式会社Minoriソリューションズ  
 コード番号 3822 URL <https://www.minori-sol.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森下 祐治

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 湯木 伸朗

TEL 03-3345-0601

四半期報告書提出予定日 平成30年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成31年3月期第1四半期の業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	3,931	6.2	253	14.8	259	13.9	183	10.2
30年3月期第1四半期	3,703	2.5	297	31.5	300	31.7	204	30.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	20.91	
30年3月期第1四半期	23.29	

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	10,530	7,351	69.8
30年3月期	10,944	7,374	67.4

(参考)自己資本 31年3月期第1四半期 7,351百万円 30年3月期 7,374百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		16.00		20.00	36.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		18.00		18.00	36.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成31年 3月期の業績予想(平成30年 4月 1日～平成31年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,800	2.3	1,545	2.0	1,555	1.9	1,050	0.5	119.46

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	8,790,000 株	30年3月期	8,790,000 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	792 株	30年3月期	792 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	8,789,208 株	30年3月期1Q	8,789,244 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

業績予想に関する注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(追加情報)	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、堅調な企業収益状況を背景に緩やかな回復基調が続きました。

当社の属する情報サービス産業においても、企業の堅調な設備投資需要を背景に、「働き方改革」実現に向けたIT活用や、IoT、ビッグデータ、AI(人工知能)等の技術要素の活用などに注目が集まりました。

このような状況の下、当社は主力の金融機関をはじめ製造業や公共向けの各種システム開発等に注力する一方で、AI活用サービス、RPAアプリケーション、クラウド、データ解析等の分野での高付加価値サービスへの取り組みを進めました。

この結果、当第1四半期累計期間における経営成績は、主にソフトウェア開発事業が順調に推移し、売上高は3,931,797千円(前年同四半期比6.2%増)となりましたが、一部プロジェクトの不採算化の影響により営業利益は253,697千円(前年同四半期比14.8%減)、経常利益は259,080千円(前年同四半期比13.9%減)、四半期純利益は183,794千円(前年同四半期比10.2%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産9,367,028千円となり、前事業年度末に比べ321,444千円減少いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が596,363千円減少したことによるものであります。固定資産は1,163,574千円となり、前事業年度末に比べ92,078千円減少いたしました。これは主に投資その他の資産のその他のうち投資有価証券が45,784千円減少したことによるものであります。この結果、総資産は10,530,602千円となり、前事業年度末に比べ413,522千円減少いたしました。

#### (負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は2,503,936千円となり、前事業年度末に比べ410,456千円減少いたしました。これは主に未払法人税等が323,617千円、賞与引当金が229,253千円それぞれ減少したことによるものであります。固定負債は675,416千円となり、前事業年度末に比べ20,302千円増加いたしました。これは主に退職給付引当金が20,303千円増加したことによるものであります。この結果、負債合計は3,179,353千円となり、前事業年度末に比べ390,154千円減少いたしました。

#### (純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は7,351,248千円となり、前事業年度末に比べ23,367千円減少いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が31,377千円減少したことによるものであります。この結果、自己資本比率は、69.8%(前事業年度末は67.4%)となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、「平成30年3月期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想から変更しておりません。業績見通し等将来に関しましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。今後開示基準に該当する変化が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,674,989	6,835,695
受取手形及び売掛金	2,826,138	2,229,775
仕掛品	74,390	175,739
その他	114,086	126,710
貸倒引当金	△1,132	△892
流動資産合計	9,688,472	9,367,028
固定資産		
有形固定資産	117,980	135,790
無形固定資産	30,136	26,514
投資その他の資産		
その他	1,133,047	1,026,781
貸倒引当金	△25,512	△25,512
投資その他の資産合計	1,107,535	1,001,268
固定資産合計	1,255,652	1,163,574
資産合計	10,944,124	10,530,602
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,239,778	1,191,088
短期借入金	400,000	400,000
未払法人税等	346,873	23,256
賞与引当金	299,999	70,746
受注損失引当金	—	37,159
その他	627,743	781,686
流動負債合計	2,914,393	2,503,936
固定負債		
退職給付引当金	613,357	633,660
その他	41,757	41,755
固定負債合計	655,114	675,416
負債合計	3,569,508	3,179,353
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	750,000	750,000
資本剰余金	1,196,550	1,196,550
利益剰余金	5,273,387	5,281,397
自己株式	△315	△315
株主資本合計	7,219,622	7,227,632
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	154,994	123,616
評価・換算差額等合計	154,994	123,616
純資産合計	7,374,616	7,351,248
負債純資産合計	10,944,124	10,530,602

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	3,703,592	3,931,797
売上原価	3,105,308	3,363,394
売上総利益	598,283	568,403
販売費及び一般管理費	300,466	314,705
営業利益	297,817	253,697
営業外収益		
受取利息	27	287
受取配当金	2,675	3,485
受取手数料	—	1,278
その他	971	851
営業外収益合計	3,675	5,904
営業外費用		
支払利息	617	499
その他	10	21
営業外費用合計	627	521
経常利益	300,865	259,080
税引前四半期純利益	300,865	259,080
法人税、住民税及び事業税	2,278	△4,832
法人税等調整額	93,865	80,119
法人税等合計	96,144	75,286
四半期純利益	204,720	183,794

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。